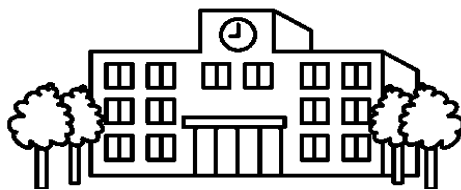


学校は、毎日コロナウイルス感染予防態勢中ですが子供達は、活発で元気な生活を過ごしています。まだまだ、気を許すことなく3密を避け、コロナ対策を引き続けていきたいと思ひます。

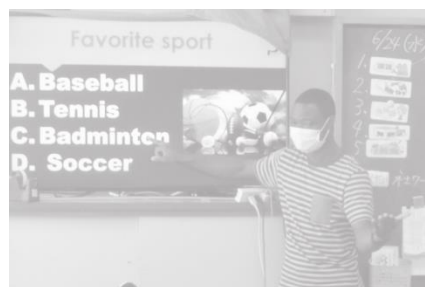
今回は、教科学習の<ALT>の様子を紹介しします。



ALT の外国語授業

<ALT>とは、Assistant Language Teacher の略で「外国語指導助手」と言われ、児童・生徒の英語発音や国際理解教育の向上を目的に教育委員会から学校に配置され、外国語の授業を補助しします。

今年度の先生は、ガーナ出身の“ABRAHAM KWAKI” (エイブラハム クアウ) 先生です。サッカー、音楽、映画が趣味で、日本のあちこち旅行もするそうです。この日は食べ物やスポーツ等、日本とガーナの文化を比べた楽しい授業でした。



加太小学校の紹介

今回は児童が使う特別教室「図工室」「作法室」を紹介しします。

図工室

3Fにある図工室。中・高学年になると、図工をここで行うことがある。工作用の丈夫な机が9つ、4人がゆったりと作業できるスペースがある。糸のこ、かなづち、のこぎり、はんだごて、版画教材、美術につながる石膏像もある。

作法室

北校舎1Fにある畳をしきつめた和室。

茶道体験、PTAの会議室、研修室などに活用している。

また、中学校が昼時に来校して、給食を取る部屋として毎日活用している。



(教頭 阪口)